

弁理士知財キャラバン活動の概要

2017/2/28

1. 企業からの申請件数

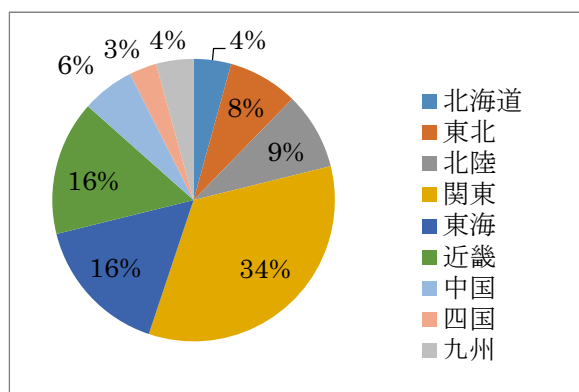
	北海道	東北	北陸	関東	東海	近畿	中国	四国	九州	中止	却下	取下
平成 28 年度	5	14	19	15	17	15	10	4	2	0	2	8
平成 27 年度	1	2	0	8	2	4	0	0	0	1	0	0
小計1	6	16	19	23	19	19	10	4	2	1	2	8
小計2	107									11		
合計	118											

2. コンサルティング件数

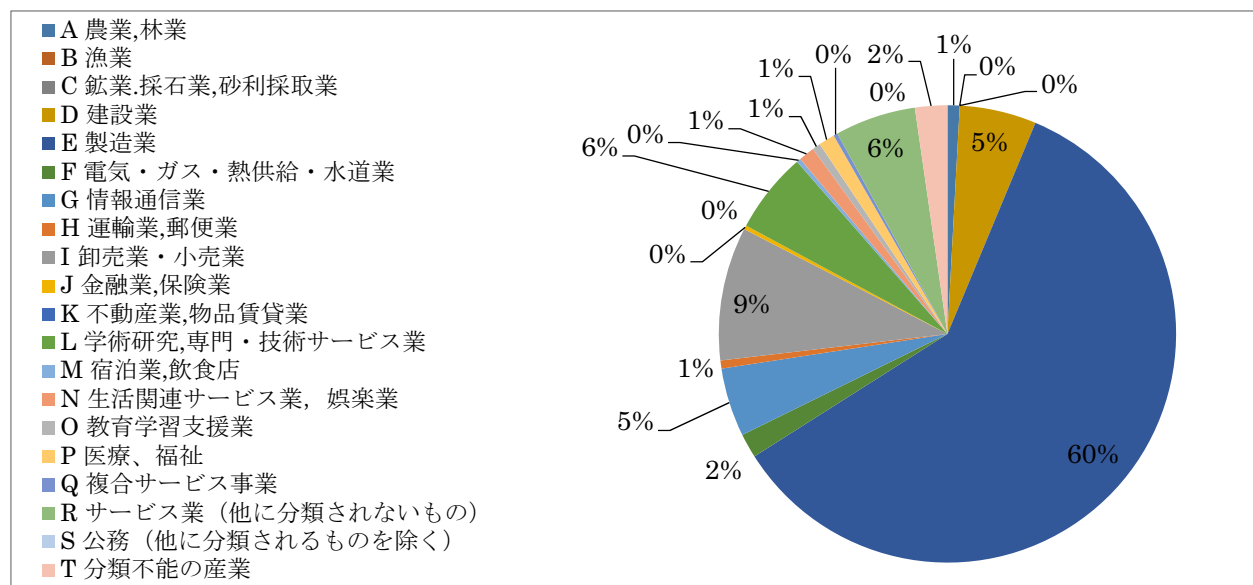
	企業からの申請によるコンサルティング	クライアント向け訪問型コンサル
平成 28 年度	91	82
平成 27 年度	16	161
小計	107	243
合計	350	

2-1 地域別コンサルティング件数

地域	件数	%
北海道	15	4%
東北	28	8%
北陸	31	9%
関東	119	34%
東海	56	16%
近畿	54	15%
中国	21	6%
四国	11	3%
九州	15	4%
合計	350	



2-2 業種別コンサルティング件数



A 農業,林業	3
B 漁業	0
C 鉱業,採石業,砂利採取業	0
D 建設業	19
E 製造業	209
F 電気・ガス・熱供給・水道業	6
G 情報通信業	17
H 運輸業,郵便業	2
I 卸売業・小売業	33
J 金融業,保険業	1

K 不動産業,物品賃貸業	0
L 学術研究,専門・技術サービス業	20
M 宿泊業,飲食店	1
N 生活関連サービス業, 娯楽業	4
O 教育学習支援業	2
P 医療, 福祉	4
Q 複合サービス事業	1
R サービス業(他に分類されないもの)	20
S 公務(他に分類されるものを除く)	0
T 分類不能の産業	8
合計	350

2-3. 申請企業からの相談内容

分類について

A: 知財経営上の具体的事案についてのアドバイス

具体的ライセンス交渉、特定製品の海外展開等

B: 知財経営方針についてのアドバイス

自社製品を念頭に置いて、知財をどのように活用して、企業経営に活かすか等

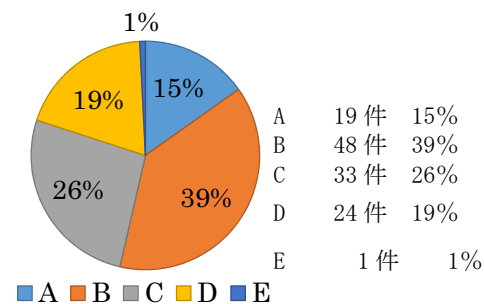
C: 具体的知財戦略・知財課題についてのアドバイス

出願戦略、権利侵害などへの具体的対応等。ある程度の出願経験がある企業

D: 知財制度への理解についての教示

出願経験が無いか少ない企業

E: その他



3. 支援弁理士候補者

	全国	北海道	東北	北陸	関東	東海	近畿	中国	四国	九州
推薦支援員	23名	1	0	0	8	4	8	1	0	1
履修支援員	243名	8	12	13	108	34	37	9	7	15
合計	266名	9	12	13	116	38	45	10	7	16

4. 履修支援員となるための研修

	受講者	修了者	未修了者
第1クール(H27/7/13～9/16)	488	348	140
第2クール(H27/10/26～1/21)	134	133	1
第3クール(H28/6/29～8/31)	140	109	31
合計	762名	590名	172名

●履修支援員のためのフォローアップ研修

(1)平成28年5月から7月にかけて、主に履修支援員を対象として、北海道を除く8支部でフォローアップ研修を行った。

講師は、コンサルティング委員会の委員が務め、研修内容はコンサルを行う場合の実践的な話や経験談等の話をした。

(2)平成29年1月19日に日本知的財産協会の久慈直登氏を講師として、「企業経営と知財活動への支援」と題し、セミナーを開催。参加者は76名（東京46、近畿14、東海6、北海道3、東北2、北陸3、中国2）